

——丹青社は日本の著名な大手デザイン会社として、どのような業務を行っているのでしょうか。

丹青社は展示会、商業施設などのインテリアのデザイン・設計と制作・施工業務を遂行するプロフェッショナルで、東証プライム市場上場の企業です。当社の強みは、デザインだけではなく、調査、企画、施工、アフターメンテナンス（アフターフォロー）等一気通貫でサービスを提供し、クライアントのさまざまなニーズにお応えできるようにしています。また、当社はいち早く BIM（※）やデジタルコンテンツなどの考え方や技術を導入して、ディスプレイ業界全体の発展をリードしているのも特長です。

——丹青社は非常に魅力のある空間を数多くつくりだしています。デザインにおいては、建築全体や地域との調和性も重視しているように感じます。瀬野さんはデザインを手がけるにあたって、特にどのようなことに重きを置いているのでしょうか。

すべての空間は、人が使うものです。私たちは「ここを動かす空間創造」のため、それぞれの空間を利用する方のことを考えて、さまざまな切り口でデザインを行います。例えば、単にその地域の特徴となるような要素をそのまま空間に取り入れるだけではなく、柄や素材、色など、新たな要素を融合することで付加価値として空間のなかに散りばめ、より豊かでそこにしかない空間をつくりだし、訪れる方々に強く印象づけます。

——瀬野さんは中国国内のプロジェクトに度々参加されていますが、商業空間のデザイン業務において、中国と日本はどのような違いがあるのでしょうか。

日本では、デザイナーとクライアントが協業して、コンセプトからロジックまで順序立ててデザインを進めていくことがほとんどです。一方中国のクライアントはデザイナーを尊重する意識が強く、デザイナーは比較的自由に表現することができます。今までご一緒した中国のクライアントの方々の多くは、どのような空間で、どのようなデザインを求めているかのみを言及していたように思います。そこで私たちも提示された方向性を踏まえて、より多様なデザイン提案を行うようにしています。このようなご依頼もデザイナーの力量が測られ、非常に刺激を受けていますし、プロジェクトを終えた際には達成感もあります。

——クリエイティブな空間への挑戦は非常に魅力的ですが、プロジェクトを進めるにあたって困難なことはありますか。

デザイン段階において、私たちは多くの問題に直面します。コストや物流の関係で日本で一般的に使われている素材を使えなくなるなどです。その他、例えばシャッターの形状や規格など、仕様やデザインに関する規制もあります。ただし当社では、それらに対応できるような体制を整えており、中国のグループ会社のデザイナーに空間づくりをサポートいただいています。彼らの働きに、とても感謝しています。

——商業空間のこれからの展望はいかがでしょうか。また、今後どのような空間づくりを行いたいですか。

量から質へ、さらに質からサービスへ、私たちは商業空間における機能の変化を常に感じています。さらに現在では、サービスから体験まで、時代のニーズに応えられるような機能が生まれています。商業空間のデザイナーとして、この時代のニーズに応えられるような新たな機能を付加価値として空間づくりのなかで具体化する必要があります。そのため、私たちは社会の動向やトレンドに敏感でなければなりません。一方で、私はいつも、商業デザインには空間デザインにおけるすべてのスキルと要素が必要であると考えています。直近で私たちは、渋谷（日本）の大型商業施設のプロジェクトを完遂しました。また、北京での商業施設のプロジェクトは来年（2023年）の竣工を予定しています。今後、私たちは中国や日本をはじめ、他の国の都市においてもさまざまな空間づくりの展開を目指していきます。

※BIM (Building Information Modeling) : コンピューター上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、コストや仕上げ、管理情報などの属性データを追加した建築物のデータベースを、建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程で情報活用を行うためのソリューション。

“倾心而为，不负使命”是丹青人一贯秉承的信念，也是其为众多卓越客户带来如此多精心之作的内在动力。丹青创艺珍惜每位客户给予的信任和业界给予的好评，这是一种骄傲，也是激励团队前行的力量。“各美其美，

美人之美，美美与共，天下大同。”相信在丹青创艺和业界同仁的共同努力下，合势而行，合众而为，一定会为中国的商业建筑领域创造更为辉煌的未来！



宁波万悦集

代表致辞



乔奇

积厚成器，守正出新

丹青创艺在大型商业设施领域，先后完成了北京西单大悦城、上海大悦城、天津大悦城、深圳益田假日广场、北京远洋未来广场、郑州丹尼斯大卫城、杭州国大城市广场、哈尔滨王府井购物中心等众多卓越项目的室内设计及相关景观、导示系统等的设计。

在文化设施领域也先后完成了中国科技馆、浙江自然博物院（武林馆和安吉馆）、浙江省科技馆、江西省

科技馆、中国工艺美术博物馆、中国刀剪剑博物馆、宁波帮博物馆、成都壹基金青少年与未来防灾体验馆等众多国家级及省级大型场馆的全馆或重点展厅的展陈设计，其中浙江自然博物院武林馆和安吉馆先后荣获被称为博物馆展陈设计“奥斯卡”的“中国博物馆展示陈列十大精品奖”。

凭借优质而专业的设计与服务，丹青创艺塑造了良好的行业品牌形象，赢得了众多客户的信赖。

在中国的代表作品



广州江湾阳光天地



哈尔滨王府井购物中心



扬州万象汇



北京长安商场



广东科学中心



浙江自然博物院

公司简介

丹青创艺设计咨询（上海）有限公司成立于2003年，由日本上市公司株式会社丹青社全资控股，总部位于上海，在北京设有分公司。丹青创艺自进入中国以来，始终以满足并超越客户期望为目标，专注于各类大型商业设施、文化空间

的设计，致力于为客户和消费者设计出更为舒适愉悦的“人与人、人与物、人与信息的社会交流空间”。公司从项目初始的策划设计，到实施过程中相关业务的咨询服务，处处以客户为本，想客户所想，竭尽所能配合项目进展。



### 广州江湾阳光天地

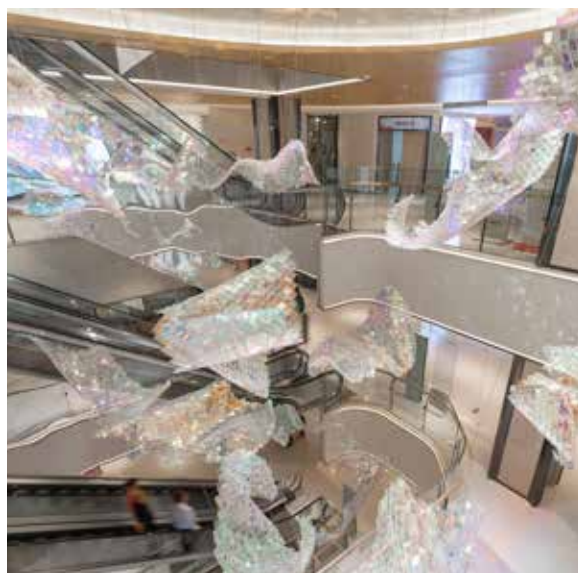
广州江湾阳光天地坐落于承载着无数广州记忆的珠江岸边，业主给设计团队定下了符合周边人群需求的“15分钟社区商圈”的设计目标，致力于打造能够为周边人群服务的社区空间、能够吸引更多外来潮人的时尚空间，以及符合年轻商务人士品位的服务空间。

阳光天地共有5层，原始建筑存在动线单一、层高较低、预留过道过深等问题，设计师经过一番

讨论研究，最终提出了一个大胆的空间设计方案。设计师利用动线单一、只有一个中庭的空间特点，反客为主，打造了一个风格简洁而各层风景不同的靓眼中庭。同时利用每层中庭边的空余角落，打造了各层不同的视觉点和休息区，为每一层都增添了特色。中庭边休息区的活跃与中庭挑空的简洁干练动静搭配，体现了简繁对比的设计风格，成为阳光天地最大的空间特色。



内部空间 1



内部空间 2



洗手间

#### 项目概述

[竣工时间] 2019年  
[项目类别] 商业空间  
[规模] 20 000 m<sup>2</sup>  
[地址] 广东省广州市  
[委托方] 阳光城集团

### 扬州万象汇

扬州万象汇是在英国特易购超市原址的基础上改造而成的。总建筑面积约96 000 m<sup>2</sup>，公区设计面积约14 000 m<sup>2</sup>，商业定位是城市级购物中心，业主旨在打造扬州千禧一代轻奢品潮流圣地。

为了满足华润集团的设计需求，设计团队历时5年，数易其稿，数次提交方案。终于，以一则用现代设计手法再

现扬州引以为傲的“二分月光”的场景，成功打动了业主的心。设计师以“东方核、西方情”的模式，将东方含蓄优雅的内在贯穿于商场的整体设计中，又添加了许多用抽象语言诉说的中国式典故。一层“克己复礼”，地下“百花齐放”，地上“柔性江南”，在不用任何中式元素的前提下，完成了创新的中式设计，这是一种新时尚的开端。



内部空间 1



内部空间 2



内部空间 3

#### 项目概述

[竣工时间] 2019年  
[项目类别] 商业空间  
[规模] 96 000 m<sup>2</sup>  
[地址] 江苏省扬州市  
[委托方] 华润置地